

高齢者の皆さんへ 在宅福祉サービスなどのご利用を

日常生活に支援が必要な高齢者に、介護予防・生活支援のためのサービスを提供しています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部郵送での申請も受け付けます。申請方法など詳しくはお尋ねください。

(市広報7月号 P18,19 より) 一部を紹介します

<問い合わせ先> 高年福祉課 ☎28-9021



●1人暮らしの方など

*緊急連絡通報システム

対象 おおむね65歳以上の1人暮らしの方

内容 病気や緊急時に民間の受付センターに通報できる機器を貸し出し

*配食サービス (1食 330~570円)

対象 おおむね65歳以上の1人暮らしの方

内容 昼食を配り安否確認

*日常生活用具給付

対象 おおむね65歳以上の1人暮らしで、市民税非課税世帯の方

内容 住宅用火災警報器・電磁調理器を支給

●寝たきりの方

*ねたきり高齢者等見舞金支給 (月 3,000円)

対象 要介護4・5と認定された方(特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設・介護医療院に入所している方を除く)

*寝具洗濯乾燥

対象 おおむね65歳以上の寝たきり・1人暮らしの方

回数 布団・毛布各2枚以内で年4回

*訪問理美容サービス

対象 おおむね65歳以上の寝たきりの方

利用料 1回1,050円(利用券を年6枚交付)



●介護が必要な高齢者の家族

*家族介護用品給付

対象 市民税非課税世帯で要介護4・5と認定された方を在宅で介護している家族

内容 年6万円相当分の医薬品引換券または介護用品を支給

*認知症高齢者捜索支援サービス

対象 認知症などの症状により道に迷う可能性のある高齢者を在宅で介護している家族

内容 早期発見できる専用端末を貸し出し



□市議会 新しい会派別名簿 (38名 敬称略) 2022.6.1 現在

*令和会 (17名)

浅井俊彦、渡辺之良、横井忠史、竹山聡、長谷川八十、則竹安郎、島津秀典、
 本山廣次、花谷昌章、森利明、八木丈之、岡本将嗣、井上文男、渡部晃久、
 東淵正人、尾関さとる、木村健太

*自由民主党一輝会 (6名)

太田文人、松井哲朗、京極扶美子、森ひとみ、大津乃里子、鶴飼和司

*公明党一宮市議団 (5名) 平松邦江、柴田雄二、河村弘保、水谷千恵子、市川智明

*新緑風会 (4名) 西脇保廣、中村かずひと、高橋一、小林けいめい

*いちのみやを良くする会 (2名) 後藤美由紀、宇山祥子

*自由民主党一宮市議会 (1名) 伊藤裕通

*日本共産党一宮市議会 (1名) 彦坂和子

*一宮市民クラブ (1名) 服部修寛

*一真会 (1名) 高木宏昌



*1人会派について

議会運営委員会、議会改革検討協議会はオブザーバー参加となり、代表質問はできません。

9月市議会は9月2日(金)から始まります

市政へのご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。



日本共産党へのご支援・ご支持ありがとうございました

7月10日に行われた参議院選挙で、日本共産党にご支持・ご支援いただきまして、ありがとうございます。酷暑のもとで奮闘していただいた支持者、後援会員、サポーター、党员のみなさんに心からの感謝を申し上げます。

日本共産党の比例代表・選挙区の結果について

	比例代表		愛知選挙区	
	全国	一宮市	愛知県	一宮市
得票数(票)	3,618,342	8,106.58	198,962	8,788
得票率(%)	6.8	5.38	6.4	5.8
投票率(%)	52.05	48.95	52.18	48.96

(小数点2桁まで表示)

選挙区選挙では、唯一の現職区だった東京選挙区で、山添拓候補の再選を勝ち取り、沖縄選挙区では、「オール沖縄」の伊ハ洋一候補の議席を守り抜くことはできました。

しかし、比例代表選挙では、「650万票、10%以上、5議席絶対確保」を目標にたたかいましたが、361万8千票、得票率6.8%にとどまり、改選5議席から3議席への後退という、たいへん残念な結果となりました。

みなさんの期待に応えられるだけの運動を十分に繰り広げることができなかった点を克服するため、質量ともに党の力をつけていきたいと思いをします。

公約実現・改憲ストップ、憲法9条守る取り組みに全力を

参議院選挙で訴えた公約の実現に向け、全力を尽くしていきます。特に、改憲勢力が3分の2以上を占める中、9条を含む改憲ストップに力を尽くしていきます。

岸田首相は、選挙後に「できるだけ早く(改憲)発議をしたい」と公言しました。党創立100年、平和を守り抜く党の真価を発揮するときです。海外での武力行使への一切の制限を取り払う「9条改憲を許さない」一点で広範な国民世論を作っていくことに取り組んでいきます。



わたなべさとしのアピール

新自由主義を転換し「やさしく強い経済」実現へ

消費税5%への引き下げ、インボイス中止、大企業の内部留保への課税による賃上げ促進、年金削減中止、学費半額・給食費ゼロ、気候危機打開、ジェンダー平等などの一連の政策は、新自由主義による格差の拡大に歯止めをかける国民の切実な願いとなっています。日本共産党の経済政策実現には、多くの方に知ってもらう必要があります。改めて広く共産党の政策をアピールしていく必要があります。



日本共産党は、党創立100年を迎えます。侵略戦争に反対し、国民の暮らしに寄り添ってきたことを誇りに、民主主義を守り、自由と平和を貫く立場で、全力で頑張ります

今回の参議院選挙の最中、安倍元首相が襲撃を受け、死亡するという痛ましい事件が起きました。安倍氏のご冥福をお祈りいたします。容疑者は「母親が統一教会（現在は世界平和統一家庭連合）にのめり込んで多額の寄付をし、強い恨みがあった。団体と安倍氏が、つながっていると思ったから狙った」と供述していると報じられています。暴力に訴えることは、断じて許されることではありません。強く非難したいと思います。

日本共産党は、戦争反対と国民の暮らしに寄り添ってきた政党です。党創立100年を迎えるにあたり、これからも日本の自由と平和の実現に全力を尽くすことを胸に抱いて、頑張りたいと思いをします。これから一宮市長選挙、県知事選挙、統一地方選挙と選挙が続きます。自由と平和の実現に向け、市政でも県政でも国政でも全力を尽くしたいと思います。ご支援をお願いします。



(わたなべさとし)